

2011年(平成23年)8月8日 月曜日

デーリー東北新聞 掲載

目指すは過去最高のベスト4超え。光星ナインの夏がいよいよ始まるとい、甲子園球場



センバツの悔しさ胸に――

駆け上がれ光星ナイン

16

14
15

甲子園出場特集

戦力分析、監督かく戦う、

夏「プレーバック

メンバー紹介

春のセンバツでは、チーム打率が出場32校中1位の「強力打線」として注目を集めた。1回戦を突破したものの、2回戦では安間・智弁和歌山に自慢の打線が5安打に抑え込まれた。チャンスにあとも1本が出ず、2-13で敗れた。

川上吉平主将は「甲子園は甘いところではなかった」とうつぶせにうた。1回戦で悲願の春1勝は果たしたとはいえ、ナインにとってセンバツは「悔しさしか残らなかった」。

あの日から約4カ月。心・技・体さらに磨きをかけたナインが圧倒的な力で青森県高校の頂点に駆け上がった。再び聖地の土を踏むナインは「春はできなかった、光星らしい野球をする」と誓いを誓う。

◇ ◇ ◇
6日、全国の各地区大会を勝ち抜いた4校が甲子園球場に集い、第93回全国高校野球選手権大会が開幕する。2000年のベスト4を上回る成績を目指し光星の初戦は、第6日(11日)の第2試合。相手は初出場の専大玉名(熊本)だ。春の苦い経験は夏に生きるだろう。ナインの夢の続きが、いよいよ始まる。

第6日 専大玉名(熊本)と対戦

青森大会の戦績

▷2回戦

五戸000000 | 0
光星202213x | 10

(六回コールド)

(五) 下森-川村昂
(光) 川上、秋田-松本

▷二塁打 天久3、川上、田村(光)

▷3回戦

大湊0000100 | 1
光星0002213x | 8

(七回コールド)

(大) 金坂、七戸-美濃部
(光) 秋田-松本

▷本塁打 岸本(光)

▷二塁打 川上、田村(光)

▷4回戦

光星38200 | 13
浪岡00000 | 0

(五回コールド)

(光) 川上、大西、李-松本、荒屋敷
(浪) 齋藤峻、戸澤-工藤雄

▷本塁打 一宮(光)

▷三塁打 田村(光) ▽二塁打 北條、天久、川上、
澤(光) 戸澤(浪)

▷準々決勝

光星090600000 | 15
青森山田200350000 | 10

(光) 秋田-松本

(青) 野村、山崎、佐藤、木村、山崎-大前

▷本塁打 山崎(青)

▷三塁打 天久(光) ▽二塁打 秋田2、岸本、田村
2(光) 木浪、山崎、大前(青)

▷準決勝

木造000000 | 0
光星402202x | 10

(六回コールド)

(木) 平澤、對馬-大柳
(光) 川上、秋田-松本

▷本塁打 田村(光)

▷三塁打 北條(光) ▽二塁打 澤、宮下、川崎(光)

▷決勝

光星104000211 | 9
野辺地西001000000 | 1

(光) 秋田-松本

(野) 小林大誠-林

▷本塁打 川上、田村(光)

▷二塁打 澤、北條(光) 葛西、小林大誠、川田(野)

校歌

- 一、東雲高く きらめく光星
丘に花咲き 若草かおる
真理の殿堂 体育のいらか
輝け光星 永久に 永久に
- 二、嶮岳怒濤 何するものぞ
我等行かなん 倦れぬまじ
堅く結びて 倦れぬまじ
輝け光星 永久に 永久に
- 三、愛の恵みに 智と技実り
あがる正義に 誇も高く
母校の榮譽 照り榮えて
輝け光星 永久に 永久に



仲井 宗基監督

走塁、バント修正し臨む

仲井 監督

今大会は春夏通じて10
度目の甲子園。過去9度
の成績を総合すると、9

勝9敗。今夏、まずは10
度目の大台に乗せたい。
春のセンバツは、東日
本大震災直後で日本中
が大変な中、野球をやら
せていただいた。そこで
積んだ経験を生かした

強い。強力打線と言っても、
修正して臨む。

青森大会を通して、補
欠選手の成長が見られ、
特に野手層が厚くなった
と実感した。調子の良い
選手を使っていきたい。
全国のトップに能力的
には追い付いていなくて
も、やってきたことは全
国レベルだと思ってい
る。青森のレベルは決し
て低くないことを証明し
たい。

第93回全国高校野球選手権大会
組み合わせ

龍谷大	①(京)	都	第5日 ③13:00
新海	⑤(富)	山	第10日 ①8:00
東洋大	⑬(長)	崎	第6日 ①8:00
光星学	⑮(兵)	庫	第6日 ②10:30
専大	⑯(青)	森	第10日 ②10:30
藤徳	⑰(熊)	本	第6日 ③13:00
関島	⑱(茨)	城	第6日 ④15:30
九州国際	⑲(岡)	山	第10日 ③13:00
東京都市大	⑳(福)	岡	第7日 ①8:00
明智学	㉑(大)	奈	第7日 ②10:30
鶴岡	㉒(山)	形	第10日 ④15:30
横高	㉓(神)	奈	第7日 ③13:00
今治	㉔(群)	馬	第1日 ①10:20
伊勢	㉕(愛)	媛	第1日 ②12:50
聖光学	㉖(三)	重	第7日 ④15:30
日南学	㉗(福)	島	第1日 ③15:20
静志	㉘(宮)	崎	第11日 ①8:00
習野	㉙(静)	岡	第2日 ①8:00
明徳	㉚(千)	葉	第8日 ①8:00
北花	㉛(高)	知	第2日 ②10:30
帝八	㉜(北)	道	第2日 ③13:00
山梨学院	㉝(岩)	手	第8日 ②10:30
作新学	㉞(東)	京	第2日 ④15:30
福井	㉟(滋)	賀	第11日 ②10:30
古唐	㊱(山)	梨	第3日 ①8:00
如津	㊲(栃)	木	第8日 ③13:00
関水	㊳(福)	井	第3日 ②10:30
至商	㊴(宮)	城	第3日 ③13:00
東大	㊵(佐)	賀	第8日 ④15:30
糸英	㊶(広)	島	第3日 ④15:30
神村学	㊷(岐)	阜	第11日 ③13:00
能代	㊸(愛)	知	第4日 ①8:00
白樺	㊹(大)	阪	第9日 ①8:00
花咲	㊺(沖)	繩	第4日 ②10:30
智弁	㊻(香)	川	第4日 ③13:00
日本文	㊼(鹿)	児	第9日 ②10:30
開柳	㊽(秋)	田	第4日 ④15:30
	㊾(鳥)	取	第9日 ③13:00
	㊿(北)	海	第4日 ④15:30
	①(埼)	玉	第11日 ④15:30
	②(和)	歌	第5日 ①8:00
	③(新)	潟	第9日 ③13:00
	④(西)	京	第5日 ②10:30
	⑤(島)	根	
	⑥(山)	口	

上段が1塁側ベンチ。準々決勝の抽選は第11日の第1試合終了後。準決勝の抽選は第12日の第1試合終了後。丸数字は出場回数、初は初出場。四角囲みの数字は試合順

光星「夏」プレーバック

2000年根市を擁し4強

光星が初めて夏の甲子園に出場したのは1997年。以来、2003年までに計4度出場した。00年以降の3度は8強以上に名を連ね、うち00年は県勢として三沢(1969年)以来のベスト4入りを果たした。夏の通算戦績は8勝4敗。1997年は春夏ともに初の甲子園出場。夏は1回戦で佐賀商と戦い、終盤に逆転を許して9-10で競り負け

た。00年は根市寛貴(元楽天)、斉藤広大の好投手2人を擁して快進撃を見た。初戦の2回戦で丹原(愛媛)を下し夏1勝を収める。常連校の樟南(鹿児島)などを破ってベスト4に進出。準決勝は、優勝した智弁和歌山との激戦の末、5-7で惜敗した。連続出場となった01年は、準々決勝の近江(滋賀)戦で、終盤の粘りも及ばず6-8で

通算成績 8勝4敗

過去4回のスコア	1997年 1回戦	佐賀商 10-9 光	0000年 2回戦	星 10-8 丹	01年 1回戦	星 6-3 必由館	03年 1回戦	星 3-1 木更津総合	04年 1回戦	星 2-0 倉敷工
度目の春夏連続甲子園。春夏通算では10度目の節目だ。	03年は、1回戦から勝ち上がり、準々決勝で東北(宮城)と対戦。六回までに同点に追い付いたが、継投した東北のエース・ダルビッシュ有(日本ハム)に後続を断たれ、1-2で惜しくも敗れた。	11年は97年以来、2	▼準々決勝	光 4-3 九州学院	(熊本)	▼準々決勝	東 北 2-1 光	(宮城)		

光 2-1 樟南 (鹿児島)	▼準決勝	智弁和歌山 7-5 光	▼準々決勝	星 3-2 神埼
光 9-2 初芝橋本 (和歌山)	▼準々決勝	近江 8-6 光	▼準々決勝	星 6-3 必由館
光 3-2 神埼	▼準々決勝	星 3-1 木更津総合	▼準々決勝	星 2-0 倉敷工
光 3-1 神埼	▼準々決勝	星 2-0 倉敷工	▼準々決勝	星 2-0 倉敷工

活躍誓う 精鋭18人

プロを輩出する強豪で野球を学ぼうと、青森県内外から選手が集まっている光星。甲子園でベンチ入りするのは、厳しい甲子園大会を勝ち抜いた精鋭18人だ。センバツ後から新たにベンチ入りを目指すのは、大西貴也、城間竜兵の2人。ベンチに入らなかった仲間の分、県内13校ナインの代表として選抜を備う18人を紹介する。



①秋田 教良

(あきたのりよし=3年、投手、右投げ右打ち) ①1993年6月20日の178センチ、83キロ。父は元プロ野球選手、兄は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。打者のレベルの高さを精神面で受け継ぐ。



②松本 憲信

(まつもとけんしん=3年、捕手、右投げ左打ち) ①1993年7月18日の177センチ、75キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(大坂東洋大学)。母の元プロ野球選手(大坂東洋大学)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



③金山 洗昂

(かなやまひろあき=3年、一塁手、右投げ右打ち) ①1993年7月24日の176センチ、80キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



④岸本 竜之輔

(きしもとりゅうすけ=3年、二塁手、右投げ右打ち) ①1993年12月2日の170センチ、70キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(箕輪スライヤ)。父は元プロ野球選手(箕輪スライヤ)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑤田村 龍弘

(たむらりゅうひろ=2年、三塁手、右投げ右打ち) ①1994年5月13日の173センチ、70キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(箕輪スライヤ)。父は元プロ野球選手(箕輪スライヤ)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑥北條 史也

(ほうじょうふみや=2年、遊撃手、右投げ右打ち) ①1994年7月20日の178センチ、70キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(箕輪スライヤ)。父は元プロ野球選手(箕輪スライヤ)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑦和田 祥真

(わだしょうま=3年、左投手、右投げ右打ち) ①1993年8月17日の178センチ、78キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑧川上 竜平

(かわがみりゅうへい=3年、中堅手、投手、右投げ右打ち) ①1993年5月8日の181センチ、80キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑨澤 辰寿

(さわたつとし=3年、右投手、左投げ左打ち) ①1993年9月7日の184センチ、87キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑩李 基成

(りもとなり=3年、投手、右投げ右打ち) ①1993年11月10日の176センチ、75キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑪大西 貴也

(おにし・たかや=3年、投手、右投げ左打ち) ①1993年6月15日の181センチ、77キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑫荒屋敷 篤士

(あらかし・たくや=3年、捕手、右投げ右打ち) ①1995年4月15日の171センチ、73キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑬一宮 健人

(いちみやけんひと=3年、一塁手、右投げ右打ち) ①1993年9月22日の183センチ、85キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑭榎本 慎

(えのもとけん=3年、二塁手、右投げ左打ち) ①1993年8月28日の173センチ、72キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑮川崎 貴之

(かわさきたかゆき=3年、三塁手、右投げ右打ち) ①1994年3月15日の184センチ、79キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑯城間 竜兵

(じょうまりゅうへい=2年、遊撃手、二塁手、右投げ右打ち) ①1994年10月1日の171センチ、71キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑰天久 翔斗

(あめくしょうと=2年、左投手、右投げ左打ち) ①1994年4月5日の168センチ、62キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。



⑱宮下 幸雄

(みやしたけんきよ=3年、中堅手、右投げ左打ち) ①1993年9月17日の180センチ、74キロ。父は元プロ野球選手、母は元プロ野球選手(河津シニア)。父は元プロ野球選手(河津シニア)の根拠大輔の春季県大会で八百萬に負けたこと。メンタル面は自信を持って全力でプレーする。